

山梨中央ロータリークラブ

Rotary International District 2620
Yamanashi Chuo Rotary Club 2015-2016

事務所

〒409-3812

山梨県中央市乙黒 158-2 (山梨ビジネスパーク (株)カルク内)

TEL 055-273-5344 URL <http://yamachuo-rc.net/>

FAX 055-273-8010 E-mail rotary@yamachuo-rc.net



世界への
プレゼントになろう

Weekly Report

会 長 樋貝 浩久

副会長 石原 満彦

幹 事 田中 雅承

副幹事 小池 章治

会 計 田中 雅貴

会 報 石原 満彦

2015~2016 RI 会長
K.R. "ラビ"ラビンドラン

【例会日】
毎週金曜日 12:30 ~ 13:30

第 2620 地区 ガバナー
野口 英一

【例会場】
(株)カルク (055-273-5344)

2016 年 6 月 10 日 第 1725 回例会

本日のプログラム

事業報告 (2) 会員増強、
R財団、職業奉仕

会長挨拶

「ストーカーとは」

会長 樋貝 浩久

「ストーカーの境はどこからか」を、弁護士が話していた事を話します。

ストーカーとされるためにはいくつか要件が必要ですが、まずは素朴な疑問である、ストーカーとつきまといの違いからです。

「ストーカーとは、同一の者に対して、つきまとい等を繰り返し行うことをいい、つきまとい等がエスカレートするとストーカーとなる、という関係にあります」とのことです。

つきまとい行為を調べてみると、主に8つの行為が該当するようです。

- (1) つきまとい
- (2) 監視
- (3) 面談強要
- (4) 著しく粗野(そや)な言動
- (5) 無言電話
- (6) 汚物等の送り付け
- (7) 名誉棄損
- (8) 性的羞恥心(しゅうちしん)の侵害

以上がその8点です。

つまりこれらを繰り返し行くと、ストーカー成立ということになります。しかし、それ以前にこれらの行為によって相手がどう感じているかという、本人の気持ちがいまは重要です。

その行為の回数や場所、方法、回数などの客観も重要ですが、やはり主観が重要なポイントです。例えば痴漢もそうですが、する気がなくても、電車等の揺れによって女性に触れ、その結果女性がそれを痴漢と感じてしまえば、疑いをかけられることになります。セクハラも同様で、好みの異性からのセクハラであれば、余程の行為でなければセクハラとは感じないのではないのでしょうか。

つまり痴漢もセクハラもストーカーも共通しているのは全て、「相手がどう感じているか」ということなのです。

手紙を大量に送っても、1通送っても、結局ストーカー行為になるかどうかは相手の主観で決まるのであれば、その認定には曖昧な部分があるのではないのでしょうか。

相手方の感じ方が重要な判断要素になりますので、平素から人間関係を良好に保っておくことが大切だと思います。

因みに、ストーカー規制法を立案したのは、山梨出身の小沢鋭仁衆議院議員だそうです。

幹事報告

幹事 田中 雅承

1. ロータリーの友事務所より「ロータリーの友6月号」と、野口ガバナー事務所より「ガバナー月信No.12」が届いておりますので、配布致しました。
2. 前回お知らせ致しました6月4日(土)は、清水テルサに於きまして「2016～2017年度広報・IT推進セミナー」が行われますので、担当者は宜しくお願い致します。
3. 6月6日(月)午後6時30分より長坂駅前「魚光会館」にて行われます、「山梨第3分区新旧会長・幹事会」の通知が届いております。
新旧会長・幹事の方は、出席を宜しくお願い致します。
4. 6月24日(金)の夜間例会は「樋貝年度親睦夜間例会」です。開会時間は午後6時30分より割烹「新寿し」にて行いますので、お知らせ致します。
5. 2016～2017年度の「クラブ計画書」の概要が出来ましたので回覧致します。
6. 例会変更のお知らせ
☆甲府シティロータリークラブ☆
6月29日(水)は「特別休会」

前回の例会記録

第1724回 出席報告

会員数	免除	出席者	欠席者	出席率	メイクアップ	前回の修正出席率
11名	0名	9名	2名	80%	4名	100%

届出欠席者 小池 章治君 田中 雅貴君

届出失念者 なし

出席免除者 なし

メイクアップ 鮎川 一明君 小池 章治君
田中 雅貴君 遠藤 一郎君

ビジター なし

備考 なし

ニコニコBOX

- 今日、早退します。 竹野 満
- 早退します。 原田 哲
- 前回休みました。 鮎川 一明

★ 2015～2016年度

国際ロータリー第2620地区山梨第3分区

INTERCITY MEETING (3) ★

◆◆招待者ご指名◆◆

地区ガバナー 野口 英一 様
地区幹事 鶴田 哲嗣郎 様
山梨第1分区ガバナー補佐 古屋 正美 様
山梨第2分区ガバナー補佐 戸栗 義徳 様
山梨第4分区ガバナー補佐 藤井 圭二 様
山梨第3分区次期ガバナー補佐
田中 雅承 様
次期IMホストクラブ会長 石原 満彦 様

◆◆IM参加クラブ◆◆

- ◎ 甲府北 ロータリークラブ
- ◎ 韮崎 ロータリークラブ
- ◎ 山梨中央 ロータリークラブ
- ◎ 甲斐シティー ロータリークラブ
- ◎ 甲府城北 ロータリークラブ
- ◎ 北杜 ロータリークラブ

(終)

★ 卓上随想 ★

「味噌汁の中の教育」(4)

教育者 木村 貴志 先生

特に、ある会場で、「手作りの味噌汁で得られる物は、豆腐を切る時にまな板を叩くトントントンという音。ネギを刻む時の音と香り」と言われたときには、予想外の意見だったので、頭を殴られたような衝撃を受けたことを覚えている。

たかが一杯の味噌汁ではあるが、よくよく見てみれば、こんなにも多くのものを私たちは「いただいて」いたのである。味覚のみならず、視覚・聴覚・嗅覚・触覚の五感を通して実に多くの「豊かさ」を享受していた。そして…、失ったのである。失ったものは、文化であり、自然であり、愛情であり、感謝であり、心を通わせる会話であった。(続く)

次回のプログラム 6月17日(金)

事業報告(3)

青少年奉仕、米山記念奨学